

「改正」介護保険の改善を求める署名

年 月 日

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

紹介議員

現在、6月に「改正」された介護保険法の施行に向けた準備が進められています。

今回の「改正」では、予防サービスの切り下げを可能にする制度が新たに導入されるなど、利用者・家族から強い不安の声が出されています。また、介護事業所の離職率も上昇する傾向を示しており、介護職員の処遇改善は「待ったなし」の課題となっています。

国会での附帯決議に基づき「改正」された介護保険法が「安心・安全の介護」を真に保障する制度として実施されるよう、以下の内容を請願します。

請願項目

- 1 要支援1・2のサービスの切り下げにつながる新たな制度を実施しないでください
- 2 低所得者の費用負担を減らしてください。国の負担で介護保険料の上昇を抑える対策を実施してください。施設の部屋代や食事代に対する負担軽減制度の見直しなど、利用者新たな負担をもたらす施策は実施しないでください
- 3 在宅や施設で安心して医療を受けられるよう看護師を大幅に増員し、介護現場への看護師の配置を増やしてください。介護職の医療行為をなくず的に実施・拡大しないでください
- 4 介護報酬を大幅に引き上げ、実効ある処遇改善策を実施してください。区分支給限度額を引き上げるとともに、介護報酬の引き上げが利用者負担につながらないしくみをつくってください
- 5 介護療養病床の廃止方針を撤回してください。特別養護老人ホームをはじめ、必要な高齢者施設の整備を国が責任をもってすすめてください

氏名	住所

※この署名は、国会に提出する以外に使用しません

<取扱団体> 全日本民医連 〒113-8465 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター7F
(全日本民主医療機関連合会) TEL 03-5842-6451 FAX 03-5842-6460 URL <http://www.min-iren.gr.jp>